

弥生が丘4丁目防災マップ

緊急連絡先

三田市災害対策本部（市役所）
TEL 563-1111
消防署（火災・救急）
TEL 119

災害用伝言ダイヤル

大災害発生時は電話利用が殺到し、電話が繋がりにくい状況になることがあります。このような場合は、「災害時伝言ダイヤル」が開通され、被災地やその他の地域の人々との間で伝言の録音・再生をすることができます。

伝言を登録する

【171】にダイヤル ▶【1】▶（市外局番）●●●-■■■■■

伝言を聞く

【171】にダイヤル ▶【2】▶（市外局番）●●●-■■■■■

※各携帯電話会社の災害用伝言板もあります。

避難所一覧

市指定避難所		避難情報が発令されると開設されます。
弥生小学校	TEL.562-5175	災害により被害を受け、又は受けるおそれのある者を受入れ、生活の救済を図り一定期間滞在する応急生活の場所です。
富士中学校	TEL.563-1111	

弥生が丘自治会防災拠点

弥生が丘 コミュニティーセンター	TEL.562-0434	自治会が市指定避難所と連携して情報収集・伝達機能を担う拠点です。
---------------------	--------------	----------------------------------

広域避難場所

深田公園	大規模な災害発生時に開設されます。 災害が人命に著しく大きな被害を及ぼすと予測される場合(主に地震災害時の延焼)に備えた、大規模な避難場所です。
------	---

無事カード

伝言

弥生小学校 (市指定避難所)

【凡例】

- 避難経路
- 消火器
- 消火栓
- はしご車設置場所
- AED設置施設
- 車両通行不可
- 危険箇所
- 防火水槽
- 防災倉庫
- 食料・資材等調達
- 水道
- 公衆電話
- トイレ

※凡例に記載されていても地区内にない場合があります

地震が発生したら

落ちついて 火の元確認 初期消火

- 火を使っている時は、揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をする。
- 出火した時は、落ちついて消火する。

あわてを行動 けがのもと

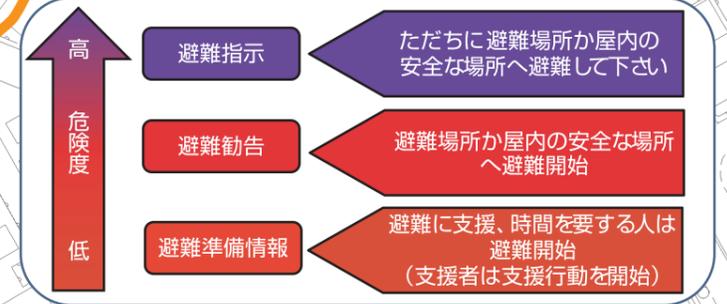
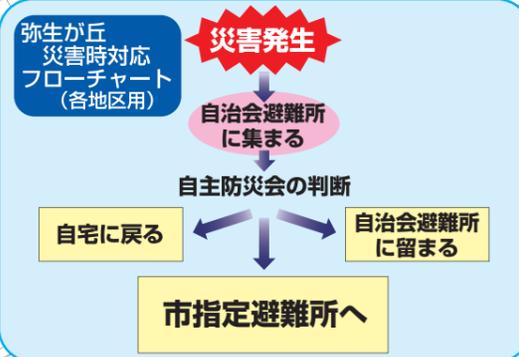
- 屋内で転倒・落下した家具類やガラスの破片などに注意する。
- 瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さない。

確かめ合おう わが家の安全 隣の安否

わが家の安全を確認後、近隣の安否を確認する。

避難の前に 安全確認 電気・ガス

避難が必要な時には、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めて避難する。



- 非常持ち出し品（避難する時に持ち出すもの）
- メガネ、補聴器、入れ歯、普段飲んでいる薬
 - ヘルメット・防災頭巾、運動靴、軍手
 - 懐中電灯、携帯ラジオ、予備の電池、携帯充電器
 - 現金（小銭が重宝）、貴重品
- 備蓄品（避難生活に備えて家などに蓄えておくもの）
3日以上以上の備蓄は必要！
- 飲料水：1人1日3リットル分の水は飲料用に必要であると言われていいます。
 - 飲料：乾パンやクラッカー、缶詰（保存期間が長く、火を通さなくても食べられるもの）、レトルト食品、ナイフ、缶切り、粉ミルク・ほ乳びん（赤ちゃんがいる場合）、シリアル・野菜ジュース